

創建

(東京)

## こだわりの地域密着と自社責任企画施工 資産と想いを次世代に繋げる土地活用の匠

連載 会社の流儀 ④③



玉村 秀樹 社長

土

地は“持つ”時代から“活かす”時代へ。先行き不透明な現代社会の中で、代々受け継いできた土地を確実に次の世代に残していくためには、資産価値をより高め、安定させる有効な活用方法を見出しが重要だ。

「お客様の大切な資産を次の世代に残すことが当社の使命です。単なる相続税の節税対策をベースにするコンサルティングだけではなく、資産価値を高め、安定させるための最善の方法を考え、ご提案しています」

賃貸マンションへの建て替えをはじめ、土地活用の相談からアフターケアにいたるまで、トータルなコンサルティング事業を行う同社。税理士・弁護士など専門家とのネットワークを活かし、土地の活用・相続に関わる様々な問題解決にも独自のスキルを発揮する。

「企画地の立ち退いて頂く方にも話を聞いて相談に乗ります。安心してご納得頂けるまで移転先を探し、親身に聞いてお付き合いさせて頂っています。不動産の相続についています。不動産の相続

と話すのは、東京の三多摩地区を中心に、土地活用に特化した事業を展開する株式会社創建の玉村秀樹社長。1972年の創業からおよそ40年にわたって培つてきた実績と信頼を受け継ぎ、4年前に就任した。

「道路収用」にも豊富な知識を持つ同社は、土地オーナーとともに協議に参加し、不利益が発生しないようにコーディネートしている。

また、顧客の利益を最優先に考え、責任施工にこだわる同社は「特命受注」が基本方針だという。

魅力的に絶対の自信！  
企画力に絶対の自信！  
魅力的な価値を創造

自ら魅力ある価値を創り出す、いわゆる「造注」が同社の営業スタンス。大手建設会社で培ってきた自身の建築技術とマニュアル化できない営業スキルを、OJTによって社員に教え込む玉村社長は、自社の企画力に大きな誇りと、絶対の自信を持っている。

「価格競争ではなく、誠意ある『中庸』な価格で満足と安心を提供し、信頼を集めました。お客様への感謝の気持ちを込め、私たちが熟知するエリアで質の高いサービスを提供し、自らの手で責任を持って企画

時には、ご家族全員と対話をし、仲介役としてご家族それぞれの考え方や想いを届けることもあります」

と話す玉村社長。「道路収用」幅などの為に国や公共団体が土地の所有権を取得する際、老人ホームや保育園を企画するなどを新たな需要も増えているという。

施工いたします」(玉村社長)  
地域に密着した高い付加価値を提供することで、世代を超えた信頼を獲得している同社。賃貸マンションだけでなく、テナントを誘致して老人ホームや保育園を企画するなど、新たな需要も増えているといふ。

では対応できません」と話す玉村社長は、「経験値やスキルが求められるため、ありきたりの企画力も廃止の方向で検討。積み重ねた信頼を守り、さらなる企画力強化を図る。(谷)



(施工例)ロハスデザインのマンション

【会社データ】  
本社＝東京都調布市調布ヶ丘2-14-7  
設立＝1972年2月  
☎＝042-487-8000  
資本金＝1億4000万円  
事業内容＝テナントビル・マンションへの企画・デザイン・設計・施工、融資紹介、テナント紹介・管理

「資産家であるオーナ様から依頼される各案件は非

m/soken-archi-net